

心に残る文化財子供塾学習指導案

出雲市立塩津小学校

日時：平成25年5月21日(火)

2・3・4校時

対象：5・6年生(5人)

題材「古代のアクセサリー 勾玉を作ろう」

本時のねらい

- 古墳時代の人々が、自然にある物を使って工夫して生活していた様子について理解を深める。
- 古墳時代のアクセサリー「勾玉」作りを通して古墳時代の人々の生活に興味を持つ。

| 教師の発問と予想される児童の反応 | 教師の支援 | 資料 |
|---|--|--|
| <p>○古墳時代について思い出す</p> <p>古墳が作られた時代はどんな時代だったろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・権力のある豪族がいた時代。 ・豪族の墓が作られた時代。 ・はにわや副葬品を一緒に埋めた時代。 ・大きな古墳もあった時代。 <p>古墳時代のアクセサリーにはどんなものがあったのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大刀 ・勾玉 <p>○どんな思いで勾玉を身につけていたか考え、発表する。</p> <p>勾玉をどんな思いで身につけていたのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分をきれいに見せたい。 ・かっこよく見られたい。 ・おしゃれのため。 ・自分の力を見せるため。 <p>○勾玉作りの体験をすることをつたえる。</p> <p>これから、勾玉作りを体験しましょう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うまく作れるかな。 ・しっかり話を聞こう。 <p>○勾玉作りの感想を発表する。</p> <p>勾玉を作ってみてどんな感想をもちましたか。</p> | <p>○黒板に、大仙(仁徳陵)古墳の写真を掲示しながら、古墳時代の様子について思い出させる。</p> <p>○アクセサリーについて考えやすいように、社会科資料集の図を用いる。</p> <p>○自分の思いが言えるように、となりの児童と相談させる。</p> <p>○勾玉の写真を提示し、考えが広がるようにする</p> <p>○埋蔵文化調査センターの方に補足していただく</p> <p>☆進んで意見を言えたか。(関心・意欲・態度)</p> <p>○埋蔵文化財調査センターの方に支援をいただき「勾玉づくり」が円滑にできるようにする。</p> <p>○説明をしっかりと聴くよう促す。</p> <p>○天候がよければ、玄関横で作業を行う。</p> <p>○感想や意見、疑問をワークシートに書き、発表しやすいようにする。</p> <p>☆古墳時代の人々の生活について、多様な感想や疑問を持っている。(関心・意欲・態度)</p> | <p>大仙(仁徳陵)古墳の写真</p> <p>社会科資料集</p> <p>勾玉の写真</p> <p>ワークシート</p> |